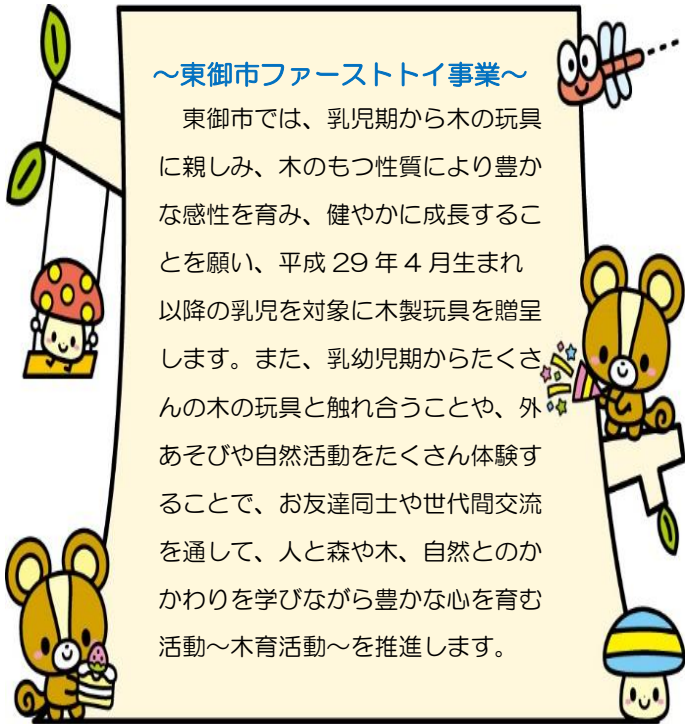




お誕生おめでとうございます！

～東御市ファーストToy事業～

東御市では、乳児期から木の玩具に親しみ、木のもつ性質により豊かな感性を育み、健やかに成長することを願い、平成29年4月生まれ以降の乳児を対象に木製玩具を贈呈します。また、乳幼児期からたくさん木の玩具と触れ合うことや、外あそびや自然活動をたくさん体験することで、お友達同士や世代間交流を通して、人と森や木、自然とのかわりを学びながら豊かな心を育む活動～木育活動～を推進します。



「かみかみうさぎ」(贈呈品)

4か月頃になると、おもちゃを握ったり、振ったりして遊ぶことができるようになります。

「かみかみうさぎ」は、軽く、赤ちゃんが持ちやすい大きさとデザインです。



また舐めても安心な塗料が使用されています。床に落としても割れない固い材質を使用し、水洗いもOKなので、衛生面においても安心して使用できます。大人の手のひらにすっぽり収まるサイズなので、赤ちゃんの頃はおもちゃとして、成長して試合や試験の時などのゲン担ぎとして、かばんやポケットに忍ばせて、お子さんの成長とともに、末永く、大切にご使用ください。

焼き印をご希望される方へ

東部子育て支援センターでは、ネーム等の焼き印を入れることができます。詳細は下記までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ】子育て支援課子育て支援係

電話 0268-64-5814

～東御市の木育活動に関する事業～







木の玩具の特徴

それぞれの木の持つ木目の美しさ、質感、香り、色合い、重さ等が子どもの5感を刺激し豊かな感性を育みます。また、使い込むうちに味わいが深くなり、成長とともに創造性が刺激され、自発的な遊びへと発展していく可能性を秘めています。

お子さんの成長にあわせ一緒に木の玩具に触れ合ってみませんか。子育て支援センターでお待ちしています。



ライフステージ	市の取り組み(抜粋)	
乳児期 	ファーストToy事業 木の玩具と触れあう環境づくり 木の玩具に関する情報の発信 外あそび事業(おさんぽ・ こうえんひろば) 子育てフェスティバル 木の玩具コーナーの設置 自然活動体験の実施 (概ね2歳から小1まで)	 
入園	(身体教育医学研究所と共催) 木の玩具と触れ合う環境(保育園等) 信州型自然保育 木造園舎・ 園庭の芝生化	東御の森 森林保全活動 東御の森 森林環境イベント
小中学生		イベントでの 木工作品づくり等 緑の少年団 緑の募金
成人	子育て支援ボランティアの養成・育成 木育活動の啓発	



